



●使っている花 日本水仙/シキミア

スイセン

花言葉 自己愛/尊敬



清々しい香りのスイセンを部屋に飾って、
一年を気持ちよくスタートしましょう♪

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 涼しいところに飾ると長く楽しめます。
- 切花栄養剤を少し薄めて使うと、葉が黄色くならにくく花持ちも良くなります。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①スイセンの根元は袴(はかま)と呼ばれる表皮で葉がまとまっているので、葉も使いたい場合は袴を短くしすぎないようにカットすると花と葉がバラバラになりません。
- ②口元が細めの花器に、スイセンを4~5本バランス良く立てるように活けます。
- ③シキミアの枝を小分けにカットし、花器の口元に添えるように活ければ出来上がり!



凛と広がる清々しい香り

球根植物の中で、最も古い歴史を持つ花。今月おすすめしたいのは日本の 海岸に自生する「ニホンスイセン」。凛とした清々しい香りは拡散性があり、1本でも素晴らしい香りが広がります。花一本に葉が3枚のシルエットが最も美しく、根本に「袴」と呼ばれる薄い表皮がついているものを選びましょう。

スイセン

花言葉 自己愛/尊敬



清々しい香りのスイセンを部屋に飾って、
一年を気持ちよくスタートしましょう♪

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 涼しいところに飾ると長く楽しめます。
- 切花栄養剤を少し薄めて使うと、葉が黄色くならにくく花持ちも良くなります。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①スイセンの根元は袴(はかま)と呼ばれる表皮で葉がまとまっているので、葉も使いたい場合は袴を短くしすぎないようにカットすると花と葉がバラバラになりません。
- ②口元が細めの花器に、スイセンを4~5本バランス良く立てるように活けます。
- ③シキミアの枝を小分けにカットし、花器の口元に添えるように活ければ出来上がり!



凛と広がる清々しい香り

球根植物の中で、最も古い歴史を持つ花。今月おすすめしたいのは日本の 海岸に自生する「ニホンスイセン」。凛とした清々しい香りは拡散性があり、1本でも素晴らしい香りが広がります。花一本に葉が3枚のシルエットが最も美しく、根本に「袴」と呼ばれる薄い表皮がついているものを選びましょう。



●使っている花 日本水仙/シキミア



●使っている花 日本水仙/シキミア

スイセン

花言葉 自己愛/尊敬



清々しい香りのスイセンを部屋に飾って、
一年を気持ちよくスタートしましょう♪

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 涼しいところに飾ると長く楽しめます。
- 切花栄養剤を少し薄めて使うと、葉が黄色くならにくく花持ちも良くなります。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①スイセンの根元は袴(はかま)と呼ばれる表皮で葉がまとまっているので、葉も使いたい場合は袴を短くしすぎないようにカットすると花と葉がバラバラになりません。
- ②口元が細めの花器に、スイセンを4~5本バランス良く立てるように活けます。
- ③シキミアの枝を小分けにカットし、花器の口元に添えるように活ければ出来上がり!



凛と広がる清々しい香り

球根植物の中で、最も古い歴史を持つ花。今月おすすめしたいのは日本の 海岸に自生する「ニホンスイセン」。凛とした清々しい香りは拡散性があり、1本でも素晴らしい香りが広がります。花一本に葉が3枚のシルエットが最も美しく、根本に「袴」と呼ばれる薄い表皮がついているものを選びましょう。

スイセン

花言葉 自己愛/尊敬



清々しい香りのスイセンを部屋に飾って、
一年を気持ちよくスタートしましょう♪

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 涼しいところに飾ると長く楽しめます。
- 切花栄養剤を少し薄めて使うと、葉が黄色くならにくく花持ちも良くなります。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①スイセンの根元は袴(はかま)と呼ばれる表皮で葉がまとまっているので、葉も使いたい場合は袴を短くしすぎないようにカットすると花と葉がバラバラになりません。
- ②口元が細めの花器に、スイセンを4~5本バランス良く立てるように活けます。
- ③シキミアの枝を小分けにカットし、花器の口元に添えるように活ければ出来上がり!



凛と広がる清々しい香り

球根植物の中で、最も古い歴史を持つ花。今月おすすめしたいのは日本の 海岸に自生する「ニホンスイセン」。凛とした清々しい香りは拡散性があり、1本でも素晴らしい香りが広がります。花一本に葉が3枚のシルエットが最も美しく、根本に「袴」と呼ばれる薄い表皮がついているものを選びましょう。



●使っている花 日本水仙/シキミア